

クラッチカバーセット (DRY/油圧式) 取扱説明書

製品番号 02-02-0163

適応車種	GROM : JC61-1000001 ~ 1299999
	: JC61-1300001 ~
	: JC75-1000001 ~
適応条件	MSX125
	MSX125SF
適応条件	スペシャルクラッチカバーキット TYPE-R 取り付け車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品は DRY クラッチ (乾式) 仕様専用です。WET クラッチ (湿式) 仕様では使用出来ません。

(以下、WET クラッチ仕様は“湿式”、DRY クラッチ仕様は“乾式”と表記します。)

◎当製品の取り付けには、予めスペシャルクラッチカバーキット TYPE-R が装着されている必要があります。当製品のみでの取り付けは出来ませんのでご注意ください。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎フリクションディスク等に水分が付着すると腐食し、クラッチの機能を果たさなくなります。雨天走行、洗車等の後には、フリクションディスク、クラッチプレート等に付着した水分を必ず拭き取り、十分に乾燥させて下さい。また、梅雨等の湿気の多い時期の保管は、フリクションディスク、クラッチプレート等の貼り付きを防ぐためクラッチを切って保管して下さい。

◎一旦、湿式クラッチ仕様で使用した後に、当製品にて乾式クラッチ仕様に変更する場合は、油膜による焼け付きの原因となる可能性があるため、フリクションディスクを新品に交換し、その他のクラッチインナーパーツを脱脂して下さい。

◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

◎ブレーキフルードは同梱させておりません。別途、ご用意して頂く必要があります。

～特徴～

・クラッチリリース方式を油圧にする事により、クラッチ操作のレスポンスが良くなり、操作性が向上します。

・クラッチカバーはアルミ材を削り出し、アルマイト処理を施しています。又、ベンチレーションホールを設ける事により冷却効果を高めています。

乾式特有の騒音が気になる場合は、オプションパーツのラバーキャップ (キャップセット :02-02-0079) を使用する事で騒音を軽減する事が出来ます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)

■クラッチアウター等の回転部分をクラッチカバーに設けた冷却ホールより触れる事が出来ませんが、エンジン回転中は絶対に覗き込んだり、触れたりしないで下さい。

又、車両に乗られる場合は、足等を保護し、クラッチの回転部分に巻き込まれないような服装をして下さい。(転倒等の事故、ケガ、火傷の原因となります。)

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

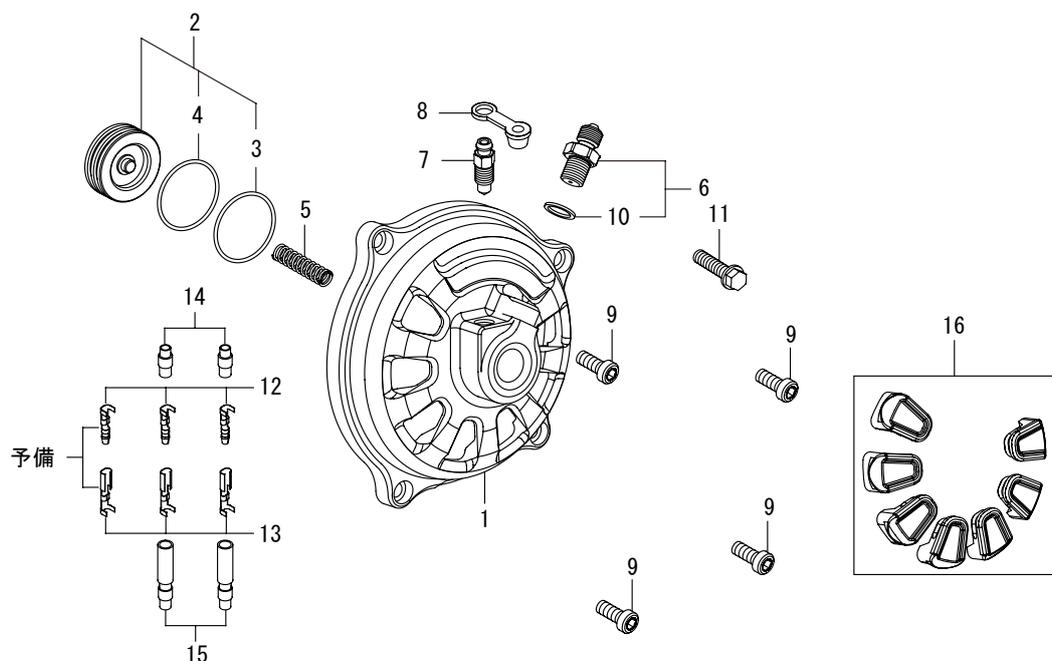
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	クラッチカバー	1	00-00-1100
2	リリースピストン	1	00-02-0471 (Oリング付)
3	Oリング 30mm (SBR)	1	00-00-0673
4	Oリング 30mm (NBR)	1	00-00-0674 (4ヶ入り)
5	リリーススプリング	1	00-00-1096
6	アダプター 10mm	1	00-07-0032 (2ヶ入り シーリングワッシャ付)
7	ブリーダースクリュー	1	00-02-6213
8	ブリーダーキャップ	1	00-02-6212
9	低頭六角穴付ボルト M6x16	4	00-00-0377 (4ヶ入り)
10	シーリングワッシャ 10mm	1	00-07-0106 (10ヶ入り)
11	フランジボルト 6x35	1	00-00-0885 (5ヶ入り)
12	φ4 オスギボシ	3	00-00-0570 (各5ヶ入り)
13	φ4 メスギボシ	3	
14	オスギボシカバー	2	
15	メスギボシカバー	2	
16	キャップ A	7	

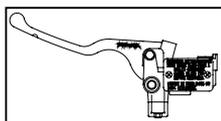
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

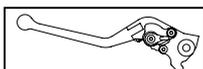
オプション部品

02-02-2103



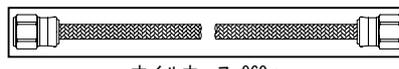
クラッチマスターシリンダー ASSY.
ピストン径 : 1/2 インチ (12.7mm)
ミラー取り付け径 : M8
操作性の良いレバーを採用した
L. マスターシリンダーです。

02-01-0062



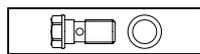
ピレットレバー (可倒式)L. レバー
左記のクラッチマスターシリンダー ASSY. 専用の
L. レバーです。転倒した際にレバーが折損
しにくい可倒式を採用し、レバーの位置を
6段階に調整出来るアジャストレバーを装備
しています。
又、このレバーに変換する事でレバーの長さ、
形状が GROM/MSX125 純正ブレーキレバーと近い
設定となり、左右のバランスが良くなるのと
共に、レバー操作が軽くなり、当クラッチ
カバーキット本来の性能を引き出します。

00-06-0164



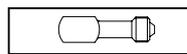
オイルホース 960mm

00-07-0131



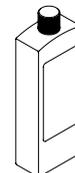
バンジョーボルト
(シーリングワッシャ付)

00-07-0006



バンジョー
(ストレート)

06-08-0019



ブレーキフルード DOT4 (200cc)

02-02-0079

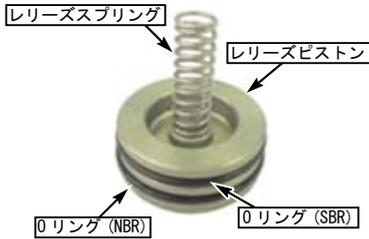


キャップセット
(油圧式カバー用)

雨天走行や洗車時にクラッチ
カバーの開口部に取り付ける
事で水の浸入を軽減します。
又、乾式クラッチ特有の騒音を
和らげる効果があり、使用する
キャップの数を調整する事で
音量の違いを楽しめます。
※細長い形状のキャップ (3個)
は当クラッチカバーには
使用しません。

(クラッチカバーの取り付け)

- ・レリーズピストンにOリング30mm(SBR/NBR)を組み付け、レリーズスプリングを組み付ける。
- ※Oリングにはラバーグリスを薄く塗布し馴染ませてから組み付ける事。
- ※Oリングにはそれぞれ取り付け位置がある。写真を参考にOリング(SBR)はブレーキフルード側に、Oリング(NBR)はクラッチ側に取り付ける事。

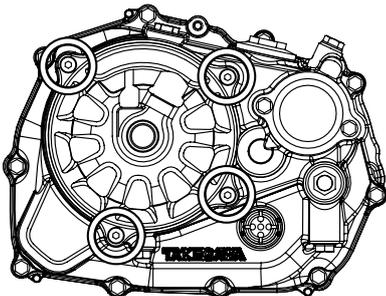


- ・組み付けたレリーズピストンをクラッチカバーに組み付ける。
- ※クラッチカバーのシリンダー側にもラバーグリスを薄く塗布し組み付ける事。
- ※ピストンをシリンダーに組み付ける際に無理やり組み付けるとOリングが損傷する為、確実に組み付けを行う。



- ・クラッチカバーをR. クランクケースカバーにはめ込み、低頭六角付ボルト6x16で取り付け規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
低頭六角付ボルト 6x16
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



- ・ブリーダースクリューにブリーダークャップを取り付けクラッチカバーに仮止めし、アルミシーリングワッシャ10mmにアダプター10mmを通し、クラッチカバーに取り付け、規定トルクで締め付ける。

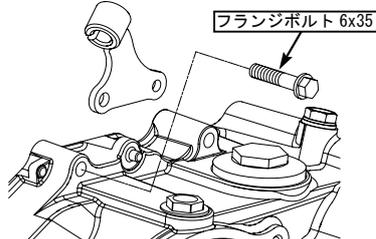
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
アダプター 10mm
トルク：12.7N・m (1.3kgf・m)



(ワイヤー式から油圧式に変更する場合)

- ・クラッチケーブルレシーバー COMP. を固定しているフランジボルトを外す。クラッチケーブルレシーバー COMP. を外し、キット内のフランジボルト 6x35 を取り付け、規定トルクで締め付ける。

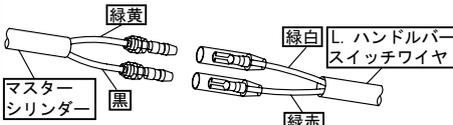
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x35
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



- ・クラッチレバーからコネクタとスイッチカバーを外し、ハンドルからクラッチレバーを外す。



- ・別売のクラッチマスターシリンダーを付属の取扱説明書を参照の上、ハンドルに取り付ける。
- ・純正クラッチレバーから外したコネクタの配線と、クラッチマスターシリンダー ASSY. の配線を適当な長さにカットし、付属のオスメスギボシにて接続する。



- ・アダプター 10mm にスパナを掛けた状態でブレーキホース (960mm) を取り付け、ホースフィッティングを規定トルクで締め付ける。ブレーキホース (960mm) をL. マスターシリンダーまで取り回し、アルミシーリングワッシャ10mm、バンジョー (ストレート)、アルミシーリングワッシャ10mmの順にバンジョーボルト M10x1.25 (ゴールド) で取り付け、バンジョーボルトとホースフィッティングを規定トルクで締め付ける。

- ※ワイヤー式から油圧式に変更する場合は、別途ブレーキホースとフィッティングパーツを用意する事。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト
トルク：14.7N・m (1.5kgf・m)
ホースフィッティング
トルク：5.9N・m (0.6kgf・m)

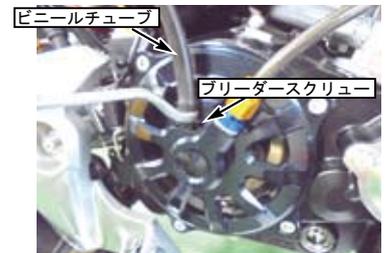


(ブレーキフルードの注入)

- ・L. マスターシリンダーのリザーバキャップを取り外し、ブリーダースクリュー、バンジョーボルトが締め付けられていることを確認し、リザーバの上限線までブレーキフルードを注入して、クラッチレバーを操作し、クラッチシステム内にブレーキフルードを満たす。この操作をリザーバ内のプライマリポートから気泡が出なくなるまで (クラッチレバーに重みを感じるまで) 行う。
- ※化学変化を防止するため、異なった銘柄のフルードを混入させない事。
- ※ブレーキフルードは、塗装面を損傷させるので部品類に付着させない事。付着した場合は水洗いを行う事。



- ・ブリーダースクリューにビニールチューブを取り付け、チューブの反対側に適当なカップ等で受ける様にする。クラッチレバー先端がハンドルグリップに当たるまで握り、ブリーダースクリューを約1/2回転緩め、再び締め付け、クラッチレバーをゆっくり放し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する。
- ※ブリーダースクリューを緩めた状態でレバーを戻さない事。
- ・ビニールチューブから気泡が出なくなるまでこの操作を繰り返す。
- ※マスターシリンダーカップ内のブレーキフルードに注意しながら作業を行い、下限線付近まで減少したら補充する。



- ・ブリーダースクリューを規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーダースクリュー
トルク：7.8N・m (0.8kgf・m)

- ・エア抜きが終了したら、ブレーキフルードをリザーバの上限線まで補充し、ダイヤフラム、リザーバキャップを取り付ける。
- ・エンジン停止状態でトランスミッションを1速にシフトしクラッチレバーを握る。車両を動かした際、リアホイールが回転しクラッチレバーを放した状態でリアホイールが回転しない事を確認する。
- ・雨天走行や洗浄時の浸水対策や乾式クラッチ特有の騒音を和らげたい際には、クラッチカバーのベンチレーションホールにキャップAを取り付ける。

